



こんにちは！「ボランティアセンターごとう」です。

ボランティア情報誌第41号をお届けします。

連日、新型コロナウイルスのニュースが流れていますが、その感染は人数、範囲ともに拡大傾向にあります。九州でも福岡県と熊本県で感染の確認が発表され、日増しに身近なものと感じると同時に不安も大きくなってきました。今号では、新型コロナウイルス感染症と日常生活で気を付けることについて掲載していますので、感染予防の参考にしてください。

健康あつてのボランティア活動です。

ボランティアセンター ごとう登録者数

- ・個人： 54名
 - ・団体： 34団体 / 495名
 - 合計： 549名
- (令和2年2月27日現在)

令和2年度のボランティア 活動保険への加入について

現在加入している保険は補償期間が、令和2年3月31日までとなっており、4月1日から新たに加入することになります。現在、当センターにご登録の方は以下のとおり手続きをお願いします。

【個人登録の方】

同封のハガキに必要事項をご記入の上、**3月19日までに投函**をお願いします。

【団体登録の方】

別途、「名簿の更新について」の文書をお送りします。

※連絡先

ボランティアセンターごとう
(五島市社会福祉協議会内)

◆電話：74-5511

◆メール：svc@goto-shakyo.or.jp



ボランティアは、無理をせず、出来ることから、出来る範囲で行うことが基本です。

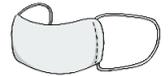
新型コロナウイルスを防ぐには



●新型コロナウイルス感染症とは

ウイルス性の風的一种です。発熱やのどの痛み、咳が長引くこと（1週間前後）が多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える方が多いことが特徴です。

飛沫感染と接触感染により移ると言われています。重症化すると肺炎となり、死亡例も確認されているので注意しましょう。特にご高齢の方や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性が考えられます。



●日常生活で気を付けること

まずは手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。

咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押えると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。

持病のある方、ご高齢の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んでください。

発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。



厚労省作成「新型コロナウイルスを防ぐには」
(令和2年2月17日改訂版)より抜粋

ボランティア活動保険に加入しましょう!

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや賠償責任を補償します。

詳しくは・・・ふくしの保険

(<http://www.fukushihoken.co.jp>)

ボランティア活動の申込・ご質問なら

「ボランティアセンターごとう」

(五島市社会福祉協議会内)

電話：74-5511 FAX：74-5666 (担当：片町)

E-mail：svc@goto-shakyo.or.jp